

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	smile+ WAKABA (放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 23日		～ 2025年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	2024年 12月 23日		～ 2025年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童クラブと併設されていること	・1日の中で交流できる時間を決めて交流ができるようにしています。 ・合同行事や、放課後等デイサービスの児童が主体になった交流日を定期的で開催して、交流が図れるようにしています。	・お子さんのニーズにそった支援になるように、参加の有無や方法などに配慮をし、今後も安心して集団の参加が出来るよう努めます。
2	・広く活動できるスペースがあること	・活動人数に合わせて部屋の大きさや場所に配慮しています。	・お子さんの支援に応じたスペースの活用方法をこれからも継続し工夫していきます。
3	・多機能型の事業所のため切れ目なく支援していけること	・幼児期から学童期へと進んでも慣れた環境でスタッフが携わることで環境の変化による不安を軽減できます。	・幼児期と学童期の支援の異なりや思春期の理解を深めていけるよう努めます。

	事業所の弱み (※) だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
--	---------------------	-------------------	----------------------

1	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所からの支援内容の意図が伝わりきっていない場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や動画など可視化できるツールを積極的に利用し、様子をお伝えしながら支援の内容や意図が共有されるよう努めていきます。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校を卒業後も利用できると良いという希望があること 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児童の年齢の幅が広いと支援内容が異なってくるため現実的に一緒に療育するのは難しいと感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員等、関係機関との連携を強化し、支援を継続して受けられるよう支援していけるよう努めます。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎範囲が限られていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の事業所所在地から、送迎を行った場合支援提供時間を満たすことが困難であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご要望をいただいた際は、関係機関との連携のもと検討していきたいと思えます。